



アートインコンテナ 国際コンペティション 募集要項

■ 募集内容

神戸ビエンナーレ2011では、第3回目となる「アート イン コンテナ」国際コンペティションを実施します。

輸送用コンテナ(L:12.0m×W:2.4m×H:2.5m)の特性を活かし、平面・立体・映像・インスタレーション、さらには伝統芸術やインタラクティブアートなど、自由な発想と方法でアートの力と可能性を表現してください。

■ 主催 神戸ビエンナーレ組織委員会・神戸市

■ 共催 兵庫県

■ テーマ 「きら kira」

神戸ビエンナーレは、日本の、そして神戸の歩みと今の彩りにアートの力を注ぎ、これまで見過ごされがちであったまちと市民生活に息づくさまざまな資源や資質の輝きを世界に発信しようとしています。

さまざまな人と世界が「出会い」(2007のテーマ)、互いの「わ」(2009のテーマ)を育み、そしてそれぞれの輝き(魅力)に期待を込めて、神戸ビエンナーレ2011は、テーマを「きらkira」にしました。「きらkira」は、輝きを表す擬態語ですが、目に見えるものに限りません。今回は、現在の地球環境や市民生活、さらには芸術観に埋もれた潜在的な

魅力を引き出し、それぞれが輝く姿をイメージしています。そして、その一つ一つの輝きがそれぞれの輝きへと連呼し始め、人やまちやアートに新たなパラダイムが生まれることを願っています。神戸ビエンナーレ2011は、今、時代が求めている「きらkira」な世界を求め、そしてまちに展開します。

■ 展示期間 2011年10月1日(土)～11月23日(水・祝):54日間

■ 展示会場 メリケンパーク

■ 応募資格

個人、グループ、年齢、国籍を問わず応募可能です。

作品は未発表のオリジナル作品に限ります。但し、発表が個人のHPのみの作品は応募可とします。

■ 賞・賞金

神戸ビエンナーレ大賞	1点	賞状、トロフィー、賞金	300万円
特別賞	3点	賞状、	賞金 100万円
入賞	25点	賞状、	賞金 30万円

※上記各賞は「買い上げ賞」ではありません。

※大賞・特別賞は入賞作品の中から選びます。

※大賞・特別賞の賞金は入賞賞金とは別です。

※賞金額は税込み額です。(賞金額より源泉所得税が控除されます。海外からの応募者については、居住地国との租税条約が適用されます)

※海外からの入賞者は、渡航費の補助として賞金額に30万円が加算されます。

※作者の責任で展示が不可能となった場合、入賞賞金(渡航費補助を含む)は直ちに返還していただきます。

■ 審査員 (50音順)

池田 政治	東京藝術大学美術学部長・神戸ビエンナーレ2011特別アドバイザー
坂村 健	東京大学大学院情報学環教授
中谷 日出	NHK解説委員
蓑 豊	兵庫県立美術館館長・神戸ビエンナーレ2011参与
吉田 泰巳	華道家・神戸ビエンナーレ2011総合プロデューサー
Yong-woo lee	光州ビエンナーレ常任副理事長(二次審査のみ)

■ **応募期間** 2011年2月1日(火)～2月10日(木) 17:00 必着

■ **審査料**

1点につき10,000円の審査料を、下記の銀行口座にお振込ください。(コンテナ1台分の展示を1点とします)

三井住友銀行 神戸市役所出張所 普通預金口座 3124754

神戸ビエンナーレ組織委員会 (コウベビエンナーレソシキイインカイ)

※お振込いただいた審査料は理由の如何を問わず返却いたしません。

※振込手数料は応募者負担です。

※振込が確認できるもの(ATM利用明細のコピー等)を応募書類と一緒に提出してください。

■ **審査・スケジュール**

○一次審査:2011年3月下旬頃 ※入賞25作品を決定

○作品設置:入賞者は会期前の指定期間(10日間程度)に作品を会場のコンテナに設置してください。

○二次審査:作品設置完了後で、会期前(3～5日前) ※大賞・特別賞を決定

※審査結果はホームページ上での発表及び応募者に郵送にてお知らせします。

○作品撤去:会期終了後、指定の期間(1週間程度)に出展者の責任で作品を撤去してください。

■ **応募方法**

下記提出物(応募用紙・企画書等)を締め切りまでに提出してください。複数作品応募の場合、応募用紙・企画書等は作品ごとに作成してください。

■ **提出資料** ※右記のURLより様式をダウンロードしてください。<http://www.kobe-biennale.jp>

1. 応募用紙 全ての欄に記入してください。

2. 同意書 ご熟読の上、署名・捺印してください。

3. 審査料振込の確認書

4. 企画書1・2・3(A4サイズ横)

作品の形態・素材・作品コンセプト、アイデアスケッチ及び三面図(正面・平面・側面)を表現してください。

◆企画書1・2・3それぞれの用紙の裏面右下に応募者の氏名を明記してください。表面には応募者が特定できるようなものは記さないでください。

5. 企画書4(4-1～4-4:A4サイズ横)

コンテナ外部も展示する場合のみ、5方向(屋根伏・正面・背面・右側面・左側面)からの図面を記してください。

6. 作品模型の写真等・サンプル映像(任意)

作品模型の写真等(A4サイズ横で1枚)又は映像でなければ説明不可能な作品はサンプル映像(2分以内のDVD)を提出することが出来ます。

◆作品模型の写真等(A4サイズ横)の裏面右下に応募者の氏名を明記してください。

◆サンプル映像が2分を超える場合は最初の2分間を審査対象とします。

◆DVDはNTSCフォーマットで必ず<ファイナライズ>をしたものを提出してください。

◆DVDは表盤面及びケースに応募者の氏名を明記してください。

◆写真・映像等に応募者が特定出来るような文字等を入れないでください。

7. 過去の作品写真(任意)

過去の作品写真を提出することができます。(A4サイズ横で1枚)

◆資料の裏面右下に応募者の氏名を明記し、表面には応募者が特定できるようなものは記さないでください。

※提出された資料(応募用紙・企画書・サンプル映像・模型の写真等・過去の作品写真)は、事業の広報等(パンフレット・ホームページ等)に無償で使用させていただきます。

※提出された資料は、主催者に帰属し、保存や廃棄の判断は主催者に委ねるものとし、返却いたしません。

※提出資料はボードなどに貼らないでください。

※提出資料のサイズ、向き(縦・横)、枚数は厳守してください。

■ **応募先**

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号(神戸市役所2号館1階)

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局「アート イン コンテナ国際展」コンペ係

■ 注意事項

(一般事項)

- ◆応募作品の著作権は応募者本人に帰属します。ただし、神戸ビエンナーレに関する公開・発表、使用及びその広報・告知等をする権利は神戸ビエンナーレ組織委員会及び神戸市にあるものとします。具体的には、作品の展示及び主催者が公式ホームページ、各種パンフレット、記録集(映像資料を含む)等に作品写真・映像等を使用することをいいます。
- ◆法令や何らかの契約、または公序良俗に反した作品の応募は認めません。
- ◆応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者からの苦情があった場合には応募者自らの責任で解決してください。なお、日本の音楽の大部分はJASRAC(日本音楽著作権協会)が管理しています。選曲に関しては、JASRAC等に応募者をご相談ください。
- ◆応募用紙・提出物等の記載内容に不備、虚偽が認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は入賞を取り消す場合があります。
- ◆応募作品の展示・取り扱いに関しては最善の注意を払いますが、展示中の事故・損傷、その他の損害に関して、主催者は一切の責任を負いません。(作品の盗難・損害等に係る保険は応募者の負担で加入してください。)
- ◆主催者と応募者間で紛争が生じた場合の準拠法は日本法とし、神戸地方裁判所を第一審の専属所管裁判所とします。

(コンテナ・展示に関する事項)

- ◆作品の瑕疵により万一事故が発生した場合は、応募者の責任となります。鑑賞者の安全に十分配慮するとともに、必要に応じて傷害保険に加入してください。
- ◆コンテナ見学会を12月中旬、1月中旬頃に実施します。
- ◆展示範囲はコンテナ内外部とします。但し、コンテナ外部についてはコンテナの周辺2.5m以内の張り出しを可能とし、外部を塗装・その他装飾をした場合は、応募者の責任で撤去時に現状回復してください。また、夜間は扉を閉めて旋錠しますので、その支障になるような内部展示は出来ません。外部装飾等については、主催者は責任を負いません。
- ◆風雨対策として、作品の設置は入口から1.5mセットバックしてください。セットバックされたスペースに傘立てを主催者が設置します。但し、風雨にさらされても問題のない作品は、必ずしもセットバックは必要としませんが、鑑賞者が中に入る作品は傘立てのスペース(約20cm×20cm)を確保してください。
- ◆展示コンテナは野外に置かれており、作品は温度・湿度の変化等の影響を受けます。また、1日10~12時間、約2ヶ月間展示しますので、作品の耐久性には十分配慮してください。特に会期の始めはコンテナ内がかなり高温となり、プロジェクター・PCなどの精密機器には配慮が必要です。水を使う作品もコンテナ内の湿度が高くなり精密機器に影響します。15万人程度の来場者が想定されますので、鑑賞者が作品に触れたり・操作したりするような作品は、それに耐えられるようにしてください。
- ◆作品の耐久力不足による故障等には、応募者の負担で必ず補修に来ていただきます。
- ◆作品を制作していただくコンテナはかなり古く、現状の内部の仕上げは、壁・天井が、折り曲げ鉄板で表面ペンキ塗り(色は特定出来ません、塗りムラ・汚濁等があります。)、床は木製合板張(一部分鉄板)です。
- ◆壁(全面)/天井(全面)/床(一部)の鉄板部分への穴あけ・釘打ちは出来ません。床面の木製部分への釘打ちは可能です。床面に塗装することは出来ません。
- ◆展示終了後はコンテナ内外部の現状復旧を原則とします。
- ◆会場内におけるコンテナの設置場所は主催者が決定します。
- ◆会場内ではコンテナ同士が隣接するため、他の作品の音の影響を受ける場合がありますのでご了承ください。
- ◆コンテナ内外部で使える電源は100V・15A・1回路です。これ以上の電源が必要な場合は事前に主催者と協議が必要です。
- ◆コンテナまでの電気の配線は主催者で行いますが、コンテナ内の電気配線・照明器具等の取り付けは出展者で行ってください。
- ◆映像作品の場合のプロジェクター・DVDプレーヤー・スピーカー等上映に必要な機器は出展者でご用意ください。
- ◆朝夕のコンテナの扉の開閉や簡単な電源の入り切り等は主催者が行いますが、緊急時等を除き機器の操作や作業等は原則行いません。
- ◆展示スペースにおいて、商行為、営利目的の広告・宣伝は一切禁止します。但し、コンテナ内部での協賛企業等のロゴ・名前の表示については可能です。

■ 問合せ先

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号(神戸市役所2号館1階)

TEL: 078-322-6598 FAX: 078-322-6136

E-mail: kb_office@kobe-biennale.jp